

2024年2月28日

卒業生・事業所アンケート結果報告

—卒業生の学習の成果が仕事に反映されているか確認するアンケート調査—

キャリアセンター

このアンケートの目的

卒業後3年間の卒業生と、その就職先での業務遂行に対する自己評価及び事業主の評価を聞き、今後の教育に生かすことを目的としている。

職種が多岐にわたるので、1. コミュニケーションに関する領域:8項目、 2. 短期大学で習得した能力に関する領域:7項目について卒業生本人及び就職先事業主に同様の質問用紙を送付した。

実施時期

2023年11月1日～ 12月8日

調査依頼数と返却数

	調査依頼数	返却数	返却率
卒業生	311件	60件	19. 2%
事業主	214件	127件	59. 3%

参考 2022 年度実施アンケートの回収状況

	調査依頼数	返却数	返却率
卒業生	332件	63件	19. 6%
事業主	233件	133件	57. 0%

集計結果

(別紙参照)

事業所の主な記述回答(抜粋)

* 基本的には、大学というよりも個人の特性によるところが大きいとの見解の上回答している。

22 他大学と比較して湊川短期大学の優れていると思われるところ

- ・真面目で実直、明るく素直・元気で優しい人が多い。協調性がある。
- ・問題に直面した時や臨機応変な対応が必要な時に、自ら動こうとすることができる。
- ・コミュニケーション能力が高い。礼儀正しさ、あいさつ、返事ができる。勤務態度が良い。
- ・キャリア担当に相談しやすい。学生へのフォローが丁寧である。学生と先生との距離がなく、親しみやすい。

- ・忍耐強く壁にぶつかっても乗り越えられる力がある。
- ・自らの目標に向けてマネジメントする力、努力は素晴らしい。
- ・このアンケートのように卒業後も目を向け、今後の学生に生かされているところ。
- ・下宿生活をしているため自立が出来てしっかりした学生が多い。社会性がある。
- ・基礎基本が身についており向上心がある。
- ・地域に根差した大学運営・学生の育成。

23 他大学と比較して湊川短期大学の劣っていると思われるところ

- ・ピアノ・PCスキル・整理整頓が苦手な人が多い。また、技術面の不足がみられる。
- ・おとなしい反面自己主張が少ない。柔軟性・積極性に欠ける。
- ・仕事を継続する意志が弱い。挑戦することが苦手。
- ・提出期限を守れない。わからないことを確認せずそのまま進める。
- ・社会人としての資質・マナー・基礎的な学びに欠ける。
- ・コミュニケーション力・探求心。質問する力、自主的に学び、提案をするなどの行動力。
- ・文章表現が幼い、指摘をされてもなぜ指摘されているのか理解力が低。

24 湊川短期大学では、これからどのような領域の教育が必要と思われますか。

- ・ピアノ、音楽会や生活発表会の演出の実践。児童に対する指導方法。
- ・コミュニケーション能力・自主的な行動力。自身のメンタルヘルスケア。
- ・保護者支援、社会を支える分野。発達支援への理解。
- ・スクールカウンセラー、臨床心理士の育成。
- ・社会人として、常識を持った人間教育。教養教育。
- ・人間力を高める。コンプライアンス、ハラスメント等の教育。
- ・仕事の段取りを考え、企画し文章にまとめる力。
- ・積極性、音楽教育・整理整頓。利他の精神を身に着ける。
- ・物事に対して投げ出さず継続する力。
- ・法規等への理解力。

25 湊川短期大学に対してのご意見、ご要望などがあればご記入ください。

- ・1名の職員についてですが、極端に自己中心的でトラブルが絶えません。
- ・介護人材の育成を願いたい。
- ・すぐ使える保育内容の充実を希望する。
- ・上部の方の連携を大切に、人間性豊かな教育を願いたい。
- ・紹介会社を利用しないよう指導してほしい。
- ・就職担当者の迅速丁寧な対応に感謝しています。
- ・実習生を受け入れたい。
- ・とんでもない人、平気で嘘をつく人がいました。
- ・社会人としての自覚を以て就職させてほしい。
- ・とても礼儀正しく、即戦力になってくれています。ご紹介ありがとうございました。